



理工学部  
平瀬 有人 准教授

## 玄海諸島7島における 地域交流拠点整備のための フィージビリティ・スタディに関する研究

### 唐津市7つの離島の空き家活用



古民家改修現場



集落3Dモデル

佐賀県唐津市には、加唐島・小川島・松島・高島・神集島・馬渡島・向島の7つの離島があります。本研究では、7つの離島の魅力や特徴を調査分析し、今後どのようなエリアとなるべきかを地域住民と検討し、空き家活用やその建築改修デザイン提案を行うことを目的としています。

### 建築改修デザイン提案とワークショップの実施

令和2年度からNPO法人リトコス（※1）と協力し、高島を対象として調査を開始しました。令和3年度は、唐津市立高島小学校旧工作技術室活用のための建築改修デザイン案を図面・模型・3Dで作成。高島公民館で提案発表を行った上で、地域住民や専門家を交え、古民家を活用した地域交流・島の関係人口増加について意見を交換しました。

さらに、高島の生産販売施設に隣接する空き家を「コスメ体験ラボ&交流施設」に整備することとなり、既存建物を実測し図面化・3Dモデリングを行い、解体ワークショップ・土間の施工体験「三和土（たたき）ワークショップ」を行いました。

（※1）

佐賀県の8つの離島に自生する植物や、栽培した植物を活用し、コスメ原料化、加工品製造、量産化、産業化を目的としたNPO法人。2020年8月31日から活動開始。

### 「島と建築」の新たな概念

今後は7つの離島各所に点在型の交流拠点整備構想を検討し、将来的にはそれらをネットワークで結び、離島全体の資源を活用したコスメ体験と交流プログラムによって持続可能な島の産業や人材交流を生み出したいと考えています。継続的に地域住民・行政+NPO+佐賀大学の三者で協力しながら、地域づくりに携わります。

完全オフグリッドではなく、グリッドへの依存度の低いライトインフラストラクチャーによる「島と建築」は今後の社会において先駆的なテーマとも言え、離島の再興に資するべく全く新しい建築概念を考案していきます。

研究室の情報はこちら ▶

